

令和２年度 東海北陸教育研究所連盟 総会

1 書面による附議

- 議案１ 令和元年度事業報告について
- 議案２ 令和元年度決算報告及び監査報告について
- 議案３ 令和３年度役員の改選（案）について（参考資料）役員一覧
- 議案４ 令和３年度東海北陸教育研究所連盟総会・研究協議会の実施に係る判断等について
- 議案５－１ 集合型_令和３年度事業計画（案）について
- 議案５－２ 集合型_令和３年度予算（案）について
- 議案５－３ 集合型_令和３年度東海北陸教育研究所連盟総会・研究協議会の実施要項（案）について
- 議案６－１ 遠隔型_令和３年度事業計画（案）について
- 議案６－２ 遠隔型_令和３年度予算（案）について
- 議案６－３ 遠隔型_令和３年度東海北陸教育研究所連盟総会・研究協議会の実施要項（案）について
- 議案７ 令和３年度研究協議会の司会・提案者の割当（案）について

2 その他資料

- (１) 東海北陸教育研究所連盟規約
- (２) 令和２年度 東海北陸教育研究所連盟加盟機関一覧

令和元年度東海北陸教育研究所連盟事業報告

1 組 織

- (1) 加盟機関 24機関（県・指定都市7機関、市町17機関）
 (2) 事務局 愛知県総合教育センター

2 事 業

(1) 総会・第104回研究協議会

開催日 令和元年9月5日（木）、6日（金）
 会 場 愛知県総合教育センター（愛知郡東郷町）
 参加者 103名
 内 容

- ① 会計監査
- ② 運営委員会
- ③ 総会
 - ・平成30年度東海北陸教育研究所連盟事業報告
 - ・平成30年度東海北陸教育研究所連盟決算報告及び監査報告
 - ・令和2年度東海北陸教育研究所連盟役員の改選
 - ・令和2年度東海北陸教育研究所連盟事業計画
 - ・令和2年度東海北陸教育研究所連盟予算
 - ・令和2年度東海北陸教育研究所連盟総会・研究協議会の実施要項
 - ・令和2年度東海北陸教育研究所連盟研究協議会の司会・提案者の割当
- ④ 研究協議会
 - A 学習指導部会
 - ・石川県 「学力向上スキルアップ研修の取組
～学力向上のPDCAサイクルの確立を目指して～」
 - ・福井県 「通信型研修を通じた授業改善への取組」
 - ・三重県 「教員の生徒指導力の向上を目指して」
 - ・愛知県 「道德教育の推進の在り方に関する研究」
 - ・岐阜県 「新学習指導要領の全面実施を見据えた小学校外国語活動・外国語科の研修」
 - B 科学教育及び情報教育部会
 - ・愛知県 「校内研修の推進を目指した情報教育研修の取組」
 - ・岐阜県 「We b会議システムの活用について」
 - ・石川県 「授業におけるICT活用を推進する研修講座の在り方について」
 - ・福井県 「サイエンスラボにおける生物分野の活動について」
 - ・三重県 「小学校教員の理科の観察・実験に対する意識について」
 - C 教職員研修及び教育相談（特別支援教育含む）部会
 - ・福井県 「『学校サポートプログラム』の活用について
—中学校におけるピア・サポートの実践研究—」
 - ・愛知県 「組織的な教育相談における教員の力量向上に関する研究」
 - ・富山県 「児童生徒へのチームによる支援の在り方
—日常的・継続的な支援につながるエピソードプロセスの開発—」
 - ・三重県 「SNSを活用した相談の実際と相談対応のあり方」
 - ・名古屋市 「学校、子ども、保護者を支援する教育相談の充実に向けた取組」
 - D 運営部会
 - ・協議題 「都道府県指定都市教育センター所長協議会の役員等について」
 - ・意見交換 「教員の資質向上に向けた研修の充実について（聴取事項への回答を基に）」
- ⑤ 全体会
 - ・部会報告

(2) 発行物 「連盟情報」第66号

令和元年度東海北陸教育研究所連盟会計決算報告書

1. 収入の部

(単位:円)

費 目	予算額(A)	収入済額(B)	差引(B-A)	摘 要
連盟負担金	165,000	165,000	0	県 12,000円×6機関
				指定都市 8,000円×1機関
				その他 5,000円×17機関
補 助 金	120,000	120,000	0	全教連補助金
研究協議会 参加費(資料代)	0	0	0	
雑 収 入	0	2	2	銀行利息
繰 越 金	261,601	261,601	0	平成30年度からの繰越金
計	546,601	546,603	2	

2. 支出の部

(単位:円)

費 目	予算額(C)	支出済額(D)	差引(C-D)	摘 要
会 議 費	20,000	17,300	2,700	委員会経費
総 会 費	100,000	21,600	78,400	会場設営費
研究協議会費	100,000	6,500	93,500	研究協議会運営費
印 刷 費	200,000	185,447	14,553	大会要項等印刷費
事 務 費	80,000	49,380	30,620	通信費・消耗品等費
予 備 費	46,601	0	46,601	
計	546,601	280,227	266,374	

(収入決算額)546,603 円－(支出決算額)280,227 円＝(次年度繰越額)266,376円

監 査 結 果 報 告

令和元年度東海北陸教育研究所連盟の会計監査を実施したところ、諸帳簿・関係書類ともに適正に処理されておりましたので、ここに御報告いたします。

令和2年 9月8日

東海北陸教育研究所連盟委員長 様

監 事 福井県教育総合研究所

牧野 行 治



監 査 結 果 報 告

令和元年度東海北陸教育研究所連盟の会計監査を実施したところ、諸帳簿・関係書類ともに適正に処理されておりましたので、ここに御報告いたします。

令和2年9月8日

東海北陸教育研究所連盟委員長 様

監 事 名古屋市教育センター

山村 伸人 

令和3年度役員の改選（案）

東海北陸教育研究所連盟の役員

役員名	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	機関名	名前	機関名	名前	機関名	名前
委員長	愛知県	山田知子	石川県	藤井直樹	三重県	
副委員長	石川県	藤井直樹	三重県	吉村元宏	富山県	
	三重県	吉村元宏	富山県	森田喜邦	岐阜県	
委員	富山県	森田喜邦	岐阜県	石田達也	福井県	
	岐阜県	坂井和裕	福井県	牧野行治	名古屋市	
	豊橋市	芳賀俊行	金沢市	熊谷有紀子	津市	
	桑名市	山津由佳里	小松市	表久美子	瑞浪市	
監事	福井県	牧野行治	名古屋市	山村伸人	愛知県	
	名古屋市	堀江成孝	愛知県	山田知子	石川県	

全国教育研究所連盟の役員

役員名	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	機関名	名前	機関名	名前	機関名	名前
委員	愛知県	山田知子	石川県	藤井直樹	三重県	

都道府県指定都市教育センター所長協議会の役員

	令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	機関名	名前	機関名	名前	機関名	名前
会長			三重県			
副会長	三重県	吉村元宏	富山県		名古屋市	
〃			岐阜県			
幹事	愛知県	山田知子	石川県		三重県	
分科会長						
					愛知県	
会計監事			福井県			

役員一覧（参考資料）

東海北陸教育研究所連盟の役員

役員名	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和元	令和 2	令和 3
委員長	三重県	富山県	岐阜県	福井県	名古屋市	愛知県	石川県	三重県
副委員長	富山県	岐阜県	福井県	名古屋市	愛知県	石川県	三重県	富山県
	岐阜県	福井県	名古屋市	愛知県	石川県	三重県	富山県	岐阜県
委員	福井県	石川県	愛知県	石川県	三重県	富山県	岐阜県	福井県
	石川県	愛知県	石川県	三重県	富山県	岐阜県	福井県	名古屋市
	津市	富山市	美濃加茂市	多治見市	豊田市	豊橋市	金沢市	津市
	関市	金沢市	可児市	小松市	安城市	桑名市	小松市	瑞浪市
監事	愛知県	名古屋市	三重県	富山県	岐阜県	福井県	名古屋市	愛知県
	名古屋市	三重県	富山県	岐阜県	福井県	名古屋市	愛知県	石川県

※市町等の委員は、総会開催県や近隣県から選出することが望ましい。

※委員長の輪番は以下の通り。副委員長に関しては、次年度以降委員長になる 2 機関が担当する。

委員長が終わったら、監事を 2 年、委員を 2 年、副委員長を 2 年行い、再び委員長となる。

（輪番）富山 → 岐阜 → 福井 → 名古屋市 → 愛知 → 石川 → 三重

※全国組織の会長等が、東海北陸の会長等と重なった場合は、適宜相談する。

その他の役員

		平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和元	令和 2	令和 3
全教連	委員	三重県	富山県	岐阜県	福井県	名古屋市	愛知県	石川県	
所長協	会長	石川県						三重県	
	副会長	福井県 愛知県					三重県	富山県 岐阜県	名古屋市
	幹事	三重県	富山県	岐阜県	福井県	富山県	愛知県	石川県	三重県
	会計 監事	富山県						福井県	

※令和 3、4 年度：副会長（名古屋市）、令和 3 年度：情報教育分科会長（愛知県）

令和3年度東海北陸教育研究所連盟総会・第106回研究協議会の実施に係る判断等について（案）

1 基本的な考え方

令和3年度東海北陸教育研究所連盟総会・第106回研究協議会は、本連盟に加盟する県及び市の教育研究機関相互の連絡を緊密にするとともに、研究調査の進展を図り、教育の改善、進歩に寄与することを目的に新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮のうえ実施する。

なお、実施にあたっては、下記の判断基準にもとづくものとする。

2 判断基準及び実施方法

（1）現状においては、集合型の総会・研究協議会として実施する。

なお、実施にあたっては、本連盟に加盟する県及び市における新型コロナウイルス感染症拡大状況、文部科学省等関係機関からの通知等をふまえて、「新しい生活様式」の徹底や受講者の健康状態の把握等の感染予防策をとったうえで実施する。

感染予防策の一例として、総会、全体会の会場への参加者については、上限100名とし、各部会の会場については、サテライト方式を考えている。

（2）情報交換会については実施するが、状況により中止する場合もある。

（3）以下のア及びイの状況の場合、研究協議会は、教育研究機関相互の研究協議の機会を確保するため、Web会議システムZoomを活用して実施する。

集合型の会計監査、運営委員会及び総会は中止とする。決議が必要なものについては、当日までに書面で附議する。

ア 新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る緊急事態宣言及びそれに準じる宣言が発出されている。

イ 県外への出張や宿泊等、移動の自粛が要請されている。

3 判断の時期

実施方法については、全国教育研究所連盟総会・研究発表大会及び都道府県指定都市教育センター所長協議会総会・研究協議会の実施状況を鑑み、令和3年6月上旬を目途に東海北陸教育研究所連盟の臨時の役員会で協議のうえ決定する。

令和3年度東海北陸教育研究所連盟事業計画（案）集合型

1 運営委員会

開催年月日	令和3年9月2日（木）
会 場	三重県総合教育センター
出 席 者	東海北陸6県と名古屋市、 本年度委員を担当する市の所長 計9名、及び事務局

2 総 会

開催年月日	令和3年9月2日（木）
会 場	三重県総合教育センター
出 席 者	東海北陸教育研究所連盟加盟機関の所員

3 第106回研究協議会

開催年月日	令和3年9月2日（木）～3日（金）
会 場	三重県総合教育センター
開 催 部 会	○学習指導部会 ○科学教育及び情報教育部会 ○教職員研修及び教育相談（特別支援教育含む）部会 ○運営部会

4 刊行物

「連盟情報」第68号

令和3年度東海北陸教育研究所連盟予算(案)集合型

1. 収入の部

(単位:円)

費目	予 算 額					摘 要
	令和3年度 当初予算(A)	令和2年度			差引増減額 (A)-(B)	
		現計予算(B)	当初予算	補正予算		
連盟負担金	155,000	0	160,000	△ 160,000	155,000	県 12,000円×6機関 指定都市 8,000円×1機関 その他 5,000円×16機関 ※ 1
補 助 金	120,000	120,000	120,000	0	0	全教連補助金
研究協議会 参加費 (資料代)	0	0	0	0	0	
雑 収 入	0	0	0	0	0	預金利息
繰 越 金	200,000	266,376	266,376	0	△ 66,376	
計	475,000	386,376	546,376	-160,000	88,624	

※1 令和3年度においては、伊勢市教育研究所が退会予定のため1減となる。

2. 支出の部

(単位:円)

費 目	予 算 額					摘 要
	令和3年度 当初予算(A)	令和2年度			差引増減額 (A)-(B)	
		現計予算(B)	当初予算	補正予算		
会 議 費	20,000	0	50,000	△ 50,000	20,000	委員会経費
総 会 費	50,000	0	50,000	△ 50,000	50,000	会場費・諸経費
研究協議会費	105,000	0	50,000	△ 50,000	105,000	会場費・諸経費
印 刷 費	180,000	180,000	200,000	△ 20,000	0	大会要項等印刷費
事 務 費	70,000	20,000	100,000	△ 80,000	50,000	通信費・消耗品費
予 備 費	50,000	188,376	96,376	92,000	△ 138,376	
計	475,000	388,376	546,376	△ 158,000	86,624	

令和3年度東海北陸教育研究所連盟総会・第106回研究協議会 実施要項(案) 集合型

<日程概要>

【第1日目 9月2日(木)】

12:30	12:50	13:30	13:40	14:30	14:45	17:10	19:00	21:00
受付			開会・総会	休憩	研究協議会Ⅰ A 学習指導部会 B 科学教育及び情報教育部会 C 教職員研修及び教育相談 (特別支援教育含む)部会 D 運営部会		会場 移動	情報交換会
会計 監査	運営 委員会	休憩						

【第2日目 9月3日(金)】

9:30	11:00	11:15	12:00	12:20
研究協議会Ⅱ A 学習指導部会 B 科学教育及び情報教育部会 C 教職員研修及び教育相談 (特別支援教育含む)部会		休憩	全体会	閉会

<備考>

(1) 運営委員会

出席者 東海北陸6県と名古屋市、本年度委員を担当する2市の所長 (計9名)
及び 事務局

【前年度事務局(石川県)1、本年度事務局(三重県)3、次年度事務局(富山県)1】

- 議 事 ①令和2年度事業報告について
②令和2年度決算報告及び監査報告について
③令和4年度事業計画(案)について
④令和4年度予算(案)について
⑤令和4年度東海北陸教育研究所連盟役員の改選(案)について
⑥令和4年度東海北陸教育研究所連盟総会・研究協議会の実施要項(案)について
⑦令和3年度総会等の開催について
⑧令和3年度研究協議会運営部会の協議内容とその進め方について

(2) 総 会

出席者 東海北陸教育研究所連盟加盟機関の所員

- 議 事 ①令和2年度事業報告について
②令和2年度決算報告及び監査報告について
③令和4年度事業計画(案)について
④令和4年度予算(案)について
⑤令和4年度東海北陸教育研究所連盟役員の改選(案)について
⑥令和4年度東海北陸教育研究所連盟総会・研究協議会の実施要項(案)について
⑦令和4年度研究協議会の司会・提案者の割当(案)について

令和3年度東海北陸教育研究所連盟事業計画（案）遠隔型

1 運営委員会

開催年月日	中止（決議が必要なものについては、書面での附議とする。）
役員	東海北陸6県と名古屋市、 本年度委員を担当する市の所長 計9名、及び事務局

2 総会

開催年月日	中止（決議が必要なものについては、書面での附議とする。）
-------	------------------------------

3 第106回研究協議会

開催年月日	令和3年9月2日（木）
会場	各所属先
開催部会	○学習指導部会 ○科学教育及び情報教育部会 ○教職員研修及び教育相談（特別支援教育含む）部会 ○運営部会 ※Web会議システムZoomを活用して実施する。

4 刊行物

「連盟情報」第68号

令和3年度東海北陸教育研究所連盟予算(案)遠隔型

1. 収入の部

(単位:円)

費目	予 算 額					摘 要
	令和3年度 当初予算(A)	令和2年度			差引増減額 (A)-(B)	
		現計予算(B)	当初予算	補正予算		
連盟負担金	0	0	160,000	△ 160,000	0	
補 助 金	120,000	120,000	120,000	0	0	全教連補助金
研究協議会 参加費 (資料代)	0	0	0	0	0	
雑 収 入	0	0	0	0	0	預金利息
繰 越 金	200,000	266,376	266,376	0	△ 66,376	
計	320,000	386,376	546,376	-160,000	△ 66,376	

2. 支出の部

(単位:円)

費目	予 算 額					摘 要
	令和3年度 当初予算(A)	令和2年度			差引増減額 (A)-(B)	
		現計予算(B)	当初予算	補正予算		
会 議 費	20,000	0	50,000	△ 50,000	20,000	委員会経費
総 会 費	30,000	0	50,000	△ 50,000	30,000	諸経費
研究協議会費	50,000	0	50,000	△ 50,000	50,000	諸経費
印 刷 費	120,000	180,000	200,000	△ 20,000	△ 60,000	大会要項等印刷費
事 務 費	60,000	20,000	100,000	△ 80,000	40,000	通信費・消耗品費
予 備 費	40,000	188,376	96,376	92,000	△ 148,376	
計	320,000	388,376	546,376	△ 158,000	△ 68,376	

令和3年度東海北陸教育研究所連盟総会・第106回研究協議会 実施要項(案) 遠隔型

<日程概要> 9月2日(木)

【午前の部】

9:00	9:30	11:05	11:20	12:00	13:00
Zoom の 接 続 確 認 、 入 室 等	研究協議会Ⅰ A 学習指導部会 B 科学教育及び情報教育部会 C 教職員研修及び教育相談 (特別支援教育含む)部会 D 運営部会	休 憩	研究協議会Ⅰ A 学習指導部会 B 科学教育及び情報教育部会 C 教職員研修及び教育相談 (特別支援教育含む)部会 D 運営部会	昼 食 ・ 休 憩	

【午後の部】

13:00	13:50	14:05	14:45	15:00
研究協議会Ⅱ A 学習指導部会 B 科学教育及び情報教育部会 C 教職員研修及び教育相談 (特別支援教育含む)部会	休 憩	研究協議会Ⅱ A 学習指導部会 B 科学教育及び情報教育部会 C 教職員研修及び教育相談 (特別支援教育含む)部会	各 部 会 で の 振 り 返 り 、 連 絡 等	

<令和3年度東海北陸教育研究所連盟総会・第106回研究協議会の開催について>

- 1 集合型の会計監査、運営委員会及び総会は中止とする。
- 2 決議が必要なものについては、当日までに書面で附議する。
- 3 研究協議会は、教育研究機関相互の研究協議の機会を確保するため、Web 会議システム Zoom を活用しての1日開催とする。

<備 考>

1 運営委員会

役 員 東海北陸6県と名古屋市、本年度委員を担当する2市の所長 (計9名)
及び 事務局

【前年度事務局(石川県)1、本年度事務局(三重県)3、次年度事務局(富山県)1】

議 事 ①令和2年度事業報告について

②令和2年度決算報告及び監査報告について

③令和4年度事業計画(案)について

④令和4年度予算(案)について

⑤令和4年度東海北陸教育研究所連盟役員の改選(案)について

⑥令和4年度東海北陸教育研究所連盟総会・研究協議会の実施要項(案)について

⑦令和3年度総会等の開催について

⑧令和3年度研究協議会運営部会の協議内容とその進め方について

2 総 会

議 事 ①令和2年度事業報告について

②令和2年度決算報告及び監査報告について

③令和4年度事業計画(案)について

④令和4年度予算(案)について

⑤令和4年度東海北陸教育研究所連盟役員の改選(案)について

⑥令和4年度東海北陸教育研究所連盟総会・研究協議会の実施要項(案)について

⑦令和4年度研究協議会の司会・提案者の割当(案)について

令和３年度東海北陸教育研究所連盟総会・第１０６回研究協議会
（Ａ～Ｃ部会）の発表時間等について

- １ 発表レポートの本数は、各部会ともに５本。
- ２ １本の発表時間等については、次のとおりです。
 - （１）発表 25 分
 - （２）質疑応答 15 分
- ３ Web 会議システム Zoom を活用して開催する場合のスケジュール
 - （１）9:30～9:45 はじめに
 - （２）9:45～10:25 発表①
 - （３）10:25～11:05 発表②
 - （５）11:05～11:20 休憩
 - （４）11:20～12:00 発表③
昼食
 - （５）13:00～13:10 はじめに
 - （６）13:10～13:50 発表④
 - （７）13:50～14:05 休憩
 - （８）14:05～14:45 発表⑤
 - （９）14:45～15:00 閉会（確認及び連絡）

東海北陸教育研究所連盟研究協議会における
「司会者・提案者の県（指定都市）別、年度別割当表」（案）

学習指導部会（A）

※以下、元号は全て令和

県市／年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
富山県	○	○	○●	司会1	○	○	司会2
岐阜県	司会2	○	○	○●	司会1	○	○
福井県	○	司会2	○	○	○●	司会1	○
名古屋市	○	○	司会2	○	○	○●	司会1
愛知県	司会1	○	○	司会2	○	○	○●
石川県	○●	司会1	○	○	司会2	○	○
三重県	○	○●	司会1	○	○	司会2	○

科学教育・情報教育部会（B）

年 度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
担当県	愛知県	福井県	石川県	三重県	岐阜県	富山県	愛知県

※分野は、偶数年度：物理、化学、技術・家庭、情報教育 奇数年度：生物、地学、初等理科、情報教育

教職員研修・教育相談（特別支援教育含む）部会（C）

県市／年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
富山県	○	司会1	○●	○	○	司会2	○
岐阜県	○	○	司会1	○●	○	○	司会2
福井県	司会2	○	○	司会1	○●	○	○
名古屋市	○	司会2	○	○	司会1	○●	○
愛知県	○	○	司会2	○	○	司会1	○●
石川県	○●	○	○	司会2	○	○	司会1
三重県	司会1	○●	○	○	司会2	○	○

運営部会（D）

年 度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
開催県市	石川県	三重県	富山県	岐阜県	福井県	名古屋市	愛知県

- 注1 ○印は、提案発表する県（市）を示す。
 注2 ●印は、開催県（市）を示す。
 注3 「司会1」は1日目、「司会2」は2日目を担当する。
 注4 各部会と全体会の記録は、開催県（市）とする。
 注5 運営部会は所長の参加する部会で、司会は開催県（市）とする。
 注6 科学教育・情報教育部会については、担当県代表者が「研究協議会」の司会を行う。
 発表は担当県以外の5県とする（名古屋市が発表する場合は、愛知県枠で行う）。

東海北陸教育研究所連盟規約

(名称)

第1条 本連盟は、東海北陸教育研究所連盟という。

(組織)

第2条 本連盟は、東海北陸地方の国・公・市立教育研究所及びこれに準ずる機関をもって組織する。

(目的)

第3条 本連盟は、加盟機関相互の連絡をはかり、教育研究調査の充実促進に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 本連盟は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 資料図書のあつせん
- (2) 研究成果の交換
- (3) 研究協議会の開催
- (4) 機関誌の発行
- (5) その他必要な事業

2 本条第1項第3号の研究協議会の開催時期、回数及び開催地については、別に内規で定める。

3 本条第1項第3号の研究協議会に、内規を定める部会を置く。

(役員)

第5条 本連盟は、次の役員を置く。

- (1) 委員長 1名
- (2) 副委員長 2名
- (3) 委員 4名
- (4) 監事 2名

2 委員長は、連盟の事務を総理する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代行する。

4 委員は、連盟の事務を審議する。

5 監事は、本連盟の会計を監査する。

6 役員の任期は、1年（4月にはじまり、翌年3月31日に終わる。）とする。

7 本条第1項に規定する役員の数及び選出の方法については、別に内規で定める。

(事務局)

第6条 本連盟を委員長所属の機関に置く。

2 事務局は、本連盟の事務を処理する。

3 事務局は、次の職員を置く。

- (1) 事務局長 1名
- (2) 書記 若干名

第7条 本連盟は、総会及び委員会を置く。

2 総会及び委員会は、委員長が招集する。

3 総会及び委員会の議長は、委員長があたる。

4 総会は、毎年1回開催し、この規約に定めるもののほか、次のことを決定する。

- (1) 運営に関する基本的事項に関すること。
- (2) 予算及び決算に関すること。
- (3) 役員の選任に関すること。
- (4) 規約の改正に関すること。

5 委員会は、必要に応じて開催し、次のことを行う。

- (1) 総会に提出する議案を審議する。
- (2) 連盟から委任された事項を処理する。

6 本条第1項の総会の開催地及び本条第5項第2号の委任事項については、別に内規で定める。

(経費)

第8条 本連盟の経費は、連盟負担金、事業収入、寄付金等による。

2 連盟負担金は、県一機関年額12,000円、名古屋市教育センターは8,000円、他の機関は5,000円とする。

(補則)

第9条 この規約に定めるもののほか、この連盟運営に関し必要な事項は、別に内規で定める。

付 則

この規約は、昭和52年4月1日から施行する。

昭和58年	5月17日	一部改正
昭和59年	5月9日	一部改正
昭和61年	5月1日	一部改正
平成11年	4月22日	一部改正
平成14年	9月5日	一部改正

東海北陸教育研究所連盟内規

(昭和58年	5月17日	制	定)
(昭和59年	5月9日	一部改正)	
(昭和61年	5月1日	一部改正)	
(平成11年	4月22日	一部改正)	
(平成14年	9月5日	一部改正)	
(平成22年	11月17日	一部改正)	
(平成23年	11月9日	一部改正)	

第1 規約第4条第2項に定める研究協議会の開催時期、回数及び開催地は、次のとおりとする。
研究協議会は、委員長所属の県（又は政令指定都市）で開催する。ただし、必要に応じて随時に開催することができる。

第2 規約第4条第3項に定める研究協議会に、次の部会を置く。

- ・学習指導部会
- ・科学教育及び情報教育部会
- ・教職員研修及び教育相談（特別支援教育含む）部会
- ・運営部会

第3 規約第5条第7項に定める役員には次のものを充てる。

- (1) 各県の長 6名
- (2) 政令指定都市の長 1名
- (3) 市町村立の長 2名

2 委員長は、各県及び政令指定都市の長による任期1年の持ち回りとする。
順序は、

年 度	62	63	1	2	3	4	5	6以降
委員長県(市)	富 山	岐 阜	福 井	名古屋	愛 知	石 川	三 重	以下繰返し

とし、変更を要する場合は、総会で承認を得るものとする。

3 副委員長、委員等及び監事の選出については、役員の中から推薦し総会で選任する。

第4 規約第7条第6項に定める総会及び委任事項は、次のとおりとする。

- (1) 総会は、委員長の県（又は政令指定都市）で開催する。
- (2) 規約第7条第5項第2号は、あらかじめ総会に諮ることのできない事項とする。

令和２年度 東海北陸教育研究所連盟加盟機関一覧

	機 関 名	所 長 名	ふりがな	郵便番号	住 所	電 話	F A X
1	富山県総合教育センター	森 田 喜 邦	もり た よ し く に	930-0866	富山県富山市高田525	076-444-6161	076-444-6170
2	富山市教育センター	川 端 紀 代 美	かわ ば た き よ み	930-0026	富山県富山市八人町5番17号	076-431-4404	076-431-4405
3	石川県教員総合研修センター	藤 井 直 樹	ふ じ い な お き	921-8153	石川県金沢市高尾町ウ31番地1	076-298-3515	076-298-3518
4	金沢市教育プラザ学校教育センター	熊 谷 有 紀 子	く ま が い ゆ き こ	921-8171	石川県金沢市富樫3丁目10番1号	076-243-1069	076-243-1100
5	小松市教育研究センター	表 久 美 子	お も て く み こ	923-0904	石川県小松市小馬出町1番地	0761-24-8174	0761-23-7974
6	福井県教育総合研究所	牧 野 行 治	ま き の こ う じ	919-0461	福井県坂井市春江町江留上緑8-1	0776-58-2150	0776-58-2151
7	岐阜県総合教育センター	石 田 達 也	い し だ た つ や	500-8384	岐阜県岐阜市藪田南5-9-1	058-271-3325	058-276-6774
8	多治見市教育研究所	加 藤 充 康	か と う み ち や す	507-8787	岐阜県多治見市音羽町1丁目233番地	0572-22-1111	0572-23-5921
9	瑞浪市教育研究所	薄 井 義 彦	う す い よ し ひ こ	509-6195	岐阜県瑞浪市上平町1丁目1番地	0572-68-9834	0572-68-9002
10	恵那市教育研究所	市 川 伸 美	い ち か わ の ぶ み	509-7292	岐阜県恵那市長島町正家1丁目1番地1	0573-26-2111	0573-26-2155
11	中津川市教育委員会教育研修所	後 藤 佳 子	ご と う け い こ	508-0032	岐阜県中津川市栄町1-1	0573-66-1111	0573-65-3338
12	美濃加茂市教育センター	堀 部 昇	ほ り べ の ぼ る	505-0004	岐阜県美濃加茂市峰屋町上峰屋3299-1	0574-28-3255	0574-48-8030
13	可児市教育研究所	今 井 竜 生	い ま い た つ お	509-0214	岐阜県可児市広見一丁目5番地	0574-63-4841	0574-63-6783
14	関市まなびセンター	羽 賀 広 志	は が ひ ろ し	501-3802	岐阜県関市若草通2丁目1番地	0575-23-7760	0575-23-7759
15	愛知県総合教育センター	山 田 知 子	や ま だ と も こ	470-0151	愛知県愛知郡東郷町大字諸輪字上鉢68番地	0561-38-2211	0561-38-2780
16	名古屋市教育センター	山 村 伸 人	や ま む ら の ぶ と	456-0031	愛知県名古屋市中区神宮三丁目6-14	052-683-6401	052-681-7941
17	豊田市教育センター	緒 方 秀 充	お が た ひ で み つ	470-0344	愛知県豊田市保見町西古城92番地1	0565-48-2051	0565-48-8251
18	安城市教育センター	神 尾 壽 明	か み お と し あ き	446-0045	愛知県安城市横山町下毛賀知13番地1	0566-75-1010	0566-75-0201
19	豊橋市教育会館	原 田 直 美	は ら だ な お み	441-8075	愛知県豊橋市神野ふ頭町3番地の22	0532-33-2113	0532-33-1631
20	三重県教育委員会事務局	吉 村 元 宏	よ し む ら も と ひ ろ	514-0007	三重県津市大谷町12番地	059-226-3512	059-226-3706
21	桑名市教育研究所	山 津 由 佳 里	や ま つ ゆ か り	511-8601	三重県桑名市中央町2丁目37番地	0594-24-1242	0594-27-5827
22	伊勢市教育研究所	西 村 朱 美	に し む ら あ け み	519-0503	三重県伊勢市小俣町元町540番地	0596-22-7900	0596-22-7898
23	津市立教育研究所	伊 藤 雅 子	い と う ま さ こ	514-0035	三重県津市西丸之内37番8号	059-229-3288	059-229-3017